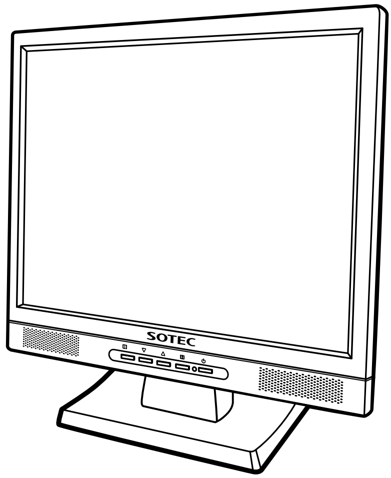
SOTEC

LB17JR

ユーザーズガイド

安全上の注意
本製品の特長
梱包品の内容
液晶ディスプレイの接続
液晶ディスプレイの調整機能について
故障かなと思ったときは
仕　様
サポートサービスについて



PCリサイクルについて

リサイクル

このマークが表示されている対象製品は、当社が無償で回収および再資源化します。
詳細は当社Webサイト(http://www.sotec.co.jp/)をご参照ください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとした、オフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。
このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

輸出および海外でのご使用に関する注意事項

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。
必要な許可を取得せずに本製品を輸出すると、同法により罰せられます。
輸出の許可の要否については、ご購入頂いた販売店、または当社営業拠点にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報処理装置です。
この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

Contents

安全上の注意

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」という意味です。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。

⚠警告

水場使用禁止

●洗い場、風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●電源が100Vの範囲内であることを確認してご使用ください。
100Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。

●金属や液体などの異物を内部に入れないでください。火災・感電の原因となります。

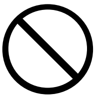
分解禁止

●絶対に分解したり修理・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。
また、無償修理の対象外となります。修理はSOTECテクニカルサポートセンタにご相談ください。

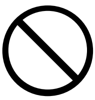
電源プラグを抜く

●万一煙が出ているときや、何かこげるような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。
そのままご使用になると火災・感電の原因となります。
SOTECテクニカルサポートセンタにご相談ください。

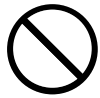
⚠ 警告



●電源プラグのピンにホコリが付着したまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。

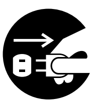


●雷が鳴ったときは、電源プラグにさわらないでください。感電の原因となります。



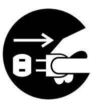
●電源ケーブルの上に重いものをのせないでください。また、故意に傷つけたり、加工したり、無理に折り曲げたりしないでください。傷ついて破損し、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意



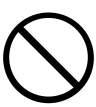
電源プラグを抜く

●アース線の取り付け・取り外しをする前は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となります。

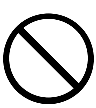


電源プラグを抜く

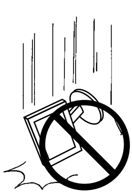
●電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。



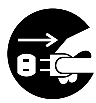
●ぬれた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



●製品の上にのったり、重い物をのせないでください。転倒や落下により、火災・けがの原因となります。

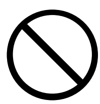


●落としたり強い衝撃を与えないでください。また、重い物をのせないでください。
故障による火災·感電の原因となります。



電源プラグを抜く

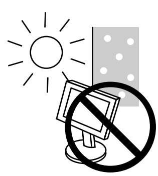
●旅行など長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
漏電·火災の原因となります。



●ぐらついた台の上や、振動の大きい場所に設置しないでください。転倒や落下により、火災・けがの原因となります。



●ディスプレイを持ってぶらさげた状態で持ち運ばないでください。ディスプレイに強い力が加わり、破損する恐れがあります。



●熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐蝕性ガスのある環境、ほこりの多いところ、使用周囲温度(10~35℃)/使用周囲湿度(20~80% ただし結露しないこと)を超える範囲では使用·保存しないでください。

液晶ディスプレイについて

●カラー液晶ディスプレイは消耗品です。寿命が近くなると、画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなります。

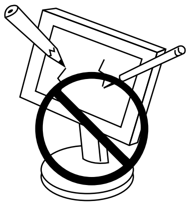
●カラー液晶ディスプレイは非点灯・常時点灯などの画素が存在することがありますが、故障ではありません。

●カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが、故障ではありません。

●使用周囲温度が低いとき、また本製品が冷え切っているときは、電源をONにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。このような場合には、一度本体の電源をOFFにし、しばらく常温の環境に放置したあと、お使いください。

●液晶ディスプレイの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を切り替えたときに残像が発生することがあります。
このような場合には、画面の表示パターンを替えたり、数時間電源を切っておくなどすると、残像は徐々に改善されます。

●ペン先やコンパスなど、先の尖ったもので突いたり、ひっかいたりしないでください。



快適にお使いいただくために

●日光などの外光や、蛍光燈などの照明が画面に映り込むと、反射のために画面が見えにくくなります。画面の角度を変えるなど、直接、光が映り込まないようにしてください。

●画面の位置を、目の高さより低めになるよう位置を調整すると、見やすくなります。

●長時間作業するときは、目の健康のため適度の休憩をとるようにしてください。

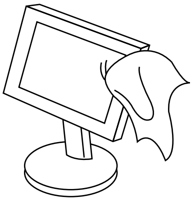
●部屋が暗いと目が疲れる原因となります。部屋を適度な明るさにして、ご使用ください。

●ほこりがたまると故障の原因となります。適度にお手入れをしてください。

お手入れについて

●本製品のお手入れには、シンナーやベンジン、塩素系洗剤を絶対に使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはげる原因となります。

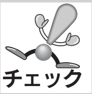
●液晶ディスプレイの汚れは、清潔でやわらかく乾いた布を使い、からぶきしてください。



●液晶ディスプレイを除くケースなどのキャビネット部分は、清潔でやわらかく乾いた布でからぶきしてください。特に汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

保証について

保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容にもとづき無償修理いたします。詳しくは保証書をご参照ください。
保証期間後の修理については、SOTECテクニカルサポートセンタにお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償で修理いたします。
保証書はお買い上げいただいた販売店で、所定事項をご記入のうえ、お受け取りになり、大切に保管してください。



- **保証書に、お買い上げ頂いた販売店様のご記入がないものは、無効となります。**
- **本製品を、分解、改造された場合、保証期間であっても無償修理の対象にはなりません。また、修理対応もできません。**

1 はじめに

本製品の特長と、梱包品の内容を説明しています。

本製品の特長

本製品は次のような特長を備えています。

- 17 型・アモルファス・シリコン TFT パネル
- 水平周波数は 30 ～ 80kHz、垂直周波数は 50 ～ 75Hz
- 0.264mm の画素ピッチ
- 8 種類のプリセットモード
- インテリジェント・マイクロプロセッサ・ベースの設計によるデジタルコントロール
- Windows 上でプラグ&プレイをサポート(VESA® DDC2B)
- VESA® 人間工学基準に加えて、標準 IBM VGA、拡張 VGA、SVGA、IBM XGA、XGA/2 に適合
- ステレオスピーカを内蔵

アドバイス

DDC とは

液晶ディスプレイのプラグアンドプレイを実現する規格です。グラフィックスメーカ数社によって組織された VESA® により、規格化されました。DDC2B は液晶ディスプレイの機種情報をパソコン側に伝えるだけでなく、パソコンのビデオカードの設定情報を取得し、液晶ディスプレイを最適な状態で表示します。

梱包品の内容

本製品の設置場所については、「安全上の注意」(☞ 2ページ)をよくお読みになり、最適な場所を選んでください。
また、本製品とパソコンの背面には、ケーブル類を接続するためのスペースを十分に確保してください。

1 梱包箱を開けて、次のものが入っているか確認します。

不足品や破損品があった場合は、直ちにSOTECテクニカルサポートセンタにお問い合わせください。

- □ アナログ·カラー·TFT LCDモニタ(液晶ディスプレイ本体)
- □ 電源ケーブル
- □ スピーカケーブル
- □ ユーザーズガイド(本書)
- □ 保証書(外箱に貼り付けられている封筒の中にあります)

2 梱包箱から本製品を取り出します。

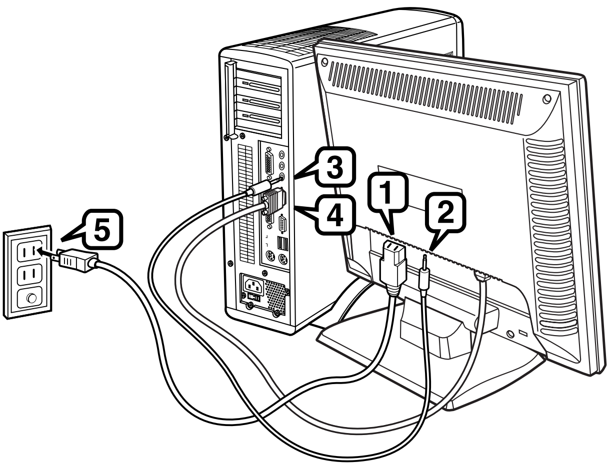
引越しや修理等のときのために、梱包箱(緩衝材を含む)は保存しておいてください。

2 液晶ディスプレイの接続

本製品とパソコンを接続する手順から、電源の入れかたを説明します。

パソコンとの接続

本製品とパソコンを接続し、電源ケーブルとスピーカケーブルを接続します。接続の前に、本製品とパソコンの電源がオフになっていることをご確認ください。



1 **本製品の電源端子に、付属の電源ケーブルを接続します。**

2 **本製品の音声入力端子に、付属のスピーカケーブルを接続します。**

3 **パソコンの音声出力端子に、スピーカケーブルを接続します。**

4 **パソコンのアナログ CRT ポートに、アナログ信号ケーブルを接続します。**

ネジでしっかりと固定します。

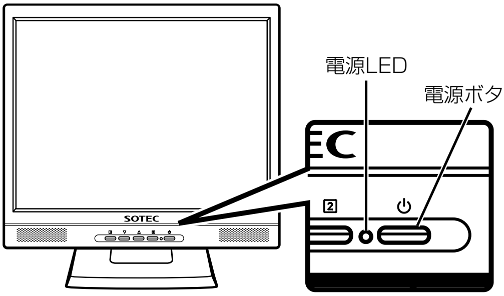
5 **電源ケーブルのプラグを、コンセントに接続します。**

液晶ディスプレイの電源を入れる

本製品の起動方法を説明します。

1 本製品の電源ボタンを押します。

電源が ON になります。
電源 LED が点灯することをご確認ください。



2 接続しているパソコンの電源を入れます。

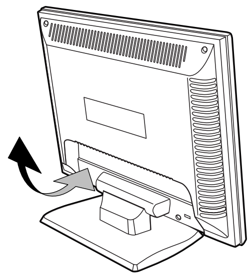
しばらくすると、起動画面が表示されます。
必要に応じて、本製品前面のボタンや調整機能を使用して、画像を調整してください。(☞10ページ)

3 (初めてお使いになる方のみ)自動調整を行います。

操作方法は、13ページの「自動調整について」をご参照ください。この機能を実行すると、自動的に接続したパソコンに適した設定になります。

4 本製品を見やすい角度に調整します。

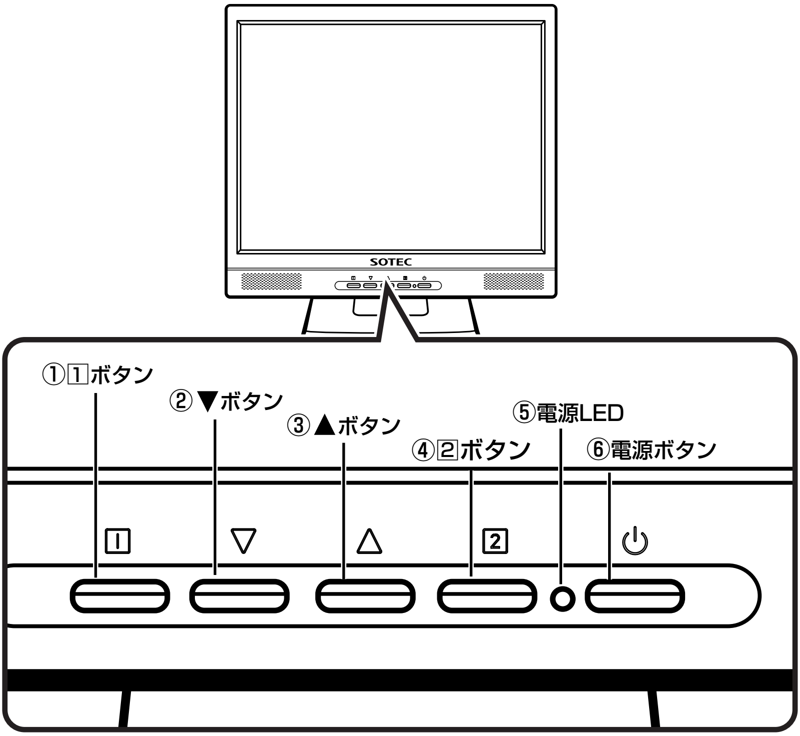
－5°～20°の範囲で調整します。



3 液晶ディスプレイの調整機能について

本製品には表示に関する様々な調整機能があります。液晶ディスプレイの調整には、液晶ディスプレイ前面の「ボタン」、または画面上に表示される「OSD(オンスクリーンディスプレイ)メニュー」を使います。

液晶ディスプレイ前面のボタン操作



参　照

・ボタンは「OSD メニュー」表示時と、非表示時で動作が異なるものがあります。

・「OSD メニュー」の詳細は 14 ページをご参照ください。

①1ボタン

OSD メニュー非表示時

OSD メニューを表示します。

OSD メニューの操作方法は、12 ページをご参照ください。

OSD メニュー表示時

OSD メニューを非表示時にします。

サブメニュー表示時

OSD メニューへ戻ります。

②▼ボタン

OSD メニュー非表示時

画面のコントラストを調整するメニューを表示します。
(☞ 15 ページ)

OSD メニュー表示時

OSD メニューを下へ移動します。

サブメニュー選択時

設定を調整(下げる)します。

③▲ボタン

OSD メニュー非表示時

画面の明るさを調整するメニューを表示します。(☞ 15 ページ)

OSD メニュー表示時

OSD メニューを上へ移動します。

サブメニュー選択時

設定を調整(上げる)します。

④2ボタン

OSD メニュー非表示時

自動調整(ADJUSTMENT)機能が働きます。(☞ 13 ページ)

OSD メニュー表示時

サブメニューを選択します

サブメニュー選択時

サブメニューから、設定する項目を選択します。

⑤電源 LED

電源を ON にすると点灯します。
「電源 LED について」をご参照ください。(☞ 19 ページ)

⑥電源ボタン

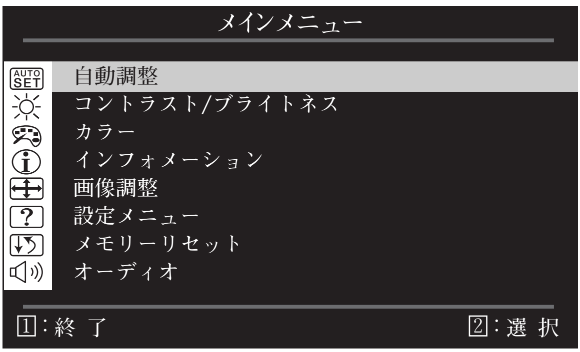
電源を ON、OFF します。

OSD メニューの操作方法

「OSD メニュー」を使った、本製品の設定方法を説明します。
各項目の詳細は 14 ページをご参照ください。

1 **[1]ボタンを押します。**

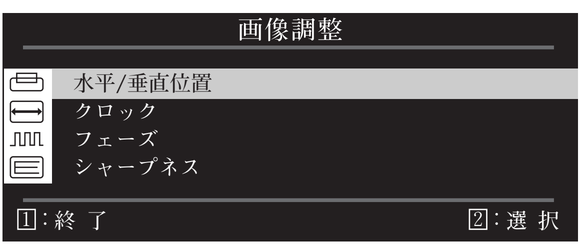
OSD メニューが表示されます。



2 **▼/▲ボタンを押して、OSD メニューから調整したい項目を選択します。**

3 **[2]ボタンを押します。**

サブメニューが表示されます。
サブメニューが表示されない場合は、手順５へ進みます。



4 **[2]ボタンを押して、サブメニューから調整したい項目を選択します。**

5 **▼/▲ボタンを押して、好みの設定に調整します。**

[2]ボタンを押すと、項目を切り換えることができます。

6 **[1]ボタンを押します。**

設定を保存し、OSD メニューに戻ります。

7 **[1]ボタンを押します。**

OSD メニューが消えます。

> **アドバイス**
> **OSD メニュー表示中、しばらく何も操作しないと、OSD メニューは自動的に消えます。**
> **表示時間は OSD メニュー上で設定できます。(☞ 18 ページ)**

自動調整について

OSD メニュー非表示時に[2]ボタンを押すと、自動的に画面表示のサイズと、水平/垂直ポジションを最適化します。
この機能を利用するには、本製品をプリセットモードのどれか 1 つに設定しておく必要があります。(プリセットモードについては、「タイミングについて」(☞19 ページ)をご参照ください)

> **アドバイス**
> **本製品は、次の画面解像度と垂直周波数で、最適になるよう設定されています。**
>
> **解像度　　:1280 × 1024**
> **垂直周波数 : 60Hz**

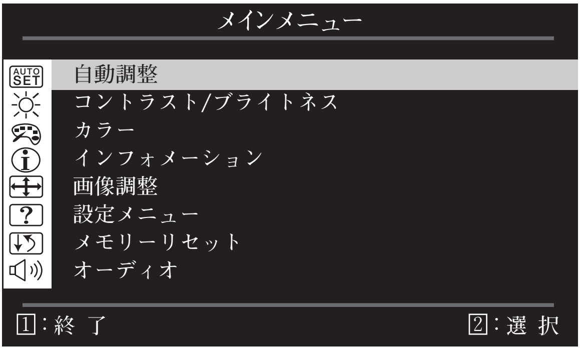
コントラスト/ブライトネスについて

OSD メニュー非表示時に▼ボタンを押すと、画面のコントラストを調整するメニュー(☞15 ページ)が表示されます。
OSD メニュー非表示時に▲ボタンを押すと、画面のブライトネス(明るさ)を調整するメニュー(☞15 ページ)が表示されます。

OSD メニュー項目について

OSD メニューは、MENU ボタンを押すと液晶画面上に表示されます。OSD メニューの操作方法は、12 ページをご参照ください。

OSD メニュー



①自動調整

画面表示のサイズと水平/垂直位置の位置を、自動的に調整します。

②コントラスト/ブライトネス

画面のコントラストとブライトネス(明るさ)を調整します。

③カラー

画面の色味を調整します。

④インフォメーション

本製品の情報が表示されます。

⑤画像調整

画面の水平/垂直位置や焦点など、画面を見やすくするための調整をします。

⑥設定メニュー

OSD メニューの表示方法を調整します。

⑦メモリーリセット

本製品の設定を、工場出荷時の状態に戻します。

⑧オーディオ

本製品の内蔵スピーカからの音声を調整します。

コントラストメニュー



画面のコントラスト(明るい部分と暗い部分との明るさの比率)を調整します。
2ボタンを押すと、ブライトネスメニューに切り替わります。

ブライトネスメニュー



画面のブライトネス(明るさ)を調整します。
2ボタンを押すと、コントラストメニューに切り替わります。

カラーメニュー

カラー	
9300K	
6500K	
5400K	
ユーザー設定色	
1：終 了	2：選 択

① 9300K

青みの強い画面に設定します。

② 6500K

中間色に設定します。

③ 5400K

赤みの強い画面に設定します。

④ユーザー設定色

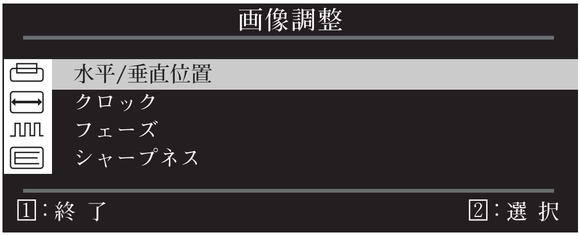
画面の、Red(赤)/Green(緑)/Blue(青)の色味を設定します。

インフォメーションメニュー

インフォメーション	
水平周波数：	44.74 kHz
垂直周波数：	59.97 Hz
ドットクロック：	74.88 MHz
解像度：	1280×1024
シリアル番号：	************
モデル名：	LB17JR
1：終 了	2：選 択

現在表示されている画面の水平周波数/垂直周波数/ドットクロック/解像度、および本製品のシリアル番号/モデル名が表示されます。

画像調整メニュー



①水平/垂直位置

画面の水平/垂直位置を調整します。
2ボタンで、「水平位置設定」と「垂直位置設定」が切り替わります。

②クロック

画面の水平幅を調整します。

③フェーズ

位相を調整することにより、画面の焦点をあわせ、ノイズを軽減します。

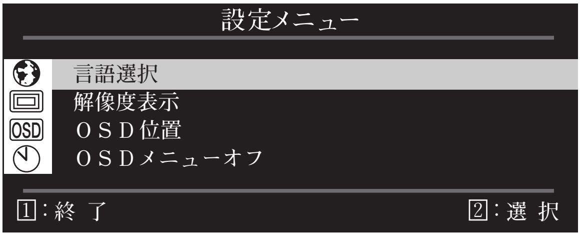
④シャープネス

画面の鮮明さを調整します。



「シャープネス」は、画面が最適解像度に設定（☞13ページ）されているときは設定できません。

設定メニュー



①言語選択

OSD メニューに表示される言語を設定します。

②解像度表示

設定を有効にすると、画面を最適解像度以外の状態に設定したときに、一定時間ごとに警告が表示されます。

③ OSD 位置

OSD メニューの水平/垂直位置を調整します。
2ボタンで、「水平位置設定」と「垂直位置設定」が切り替わります。

④ OSD メニューオフ

OSD メニュー表示時に、何も操作しなかったときから OSD メニューが自動的に非表示になるまでの時間を設定します。
「5 秒」「15 秒」「30 秒」「45 秒」「60 秒」のいずれかを選択します。

オーディオメニュー



①音量

内蔵スピーカの音量を調整します。

②ミュート

「オン」にすると、内蔵スピーカから音が出なくなります。

タイミングについて

本製品は以下の水平周波数、および垂直周波数で動作します。

水平周波数	垂直周波数
30.0～80.0kHz	50～75Hz

工場出荷時には、プリセットモード(☞ 下表参照)があらかじめ用意されています。液晶ディスプレイのリフレッシュレートは、パソコン側のビデオカードが制御しています。
ご使用のビデオカードの取扱説明書をご参照ください。
下表の設定(プリセットモード)以外に、お客様が独自に設定することもできます。上記の水平/垂直周波数内であれば、あらゆる信号に対応できます。

プリセットモード				
モード名	解像度		周波数	
	水平	垂直	水平（kHz）	垂直（Hz）
M1	640	480	31.5	60
M2	640	480	37.5	75
M3	800	600	37.9	60
M4	800	600	46.9	75
M5	1024	768	48.4	60
M6	1024	768	60.0	75
M7	1280	1024	64.0	60
M8	1280	1024	80.0	75

電源 LED について

本製品の電源と電源 LED の関係は、次の表のようになっています。

本製品の電源	電源 LED
ON	緑色に点灯
OFF	消灯
省電力時	オレンジ色に点灯

省電力時は、マイコン回路以外のすべての回路が停止しています。

4 故障かなと思ったときは

本製品のご使用中に何らかのトラブルが生じた場合、まず、どのような状態であるのかを確認し、対処方法に従って処理してください。

アドバイス　**もし、対処方法通りにしても解決できないときや、ここで説明されている以外のトラブルが発生した場合は、「SOTEC テクニカルサポートセンタ」までご連絡ください。**

現　象	対処方法
画像が2重に見えている、または画像がゆれている。	入力信号が液晶パネルの画素に合っていないと考えられます。 自動調整機能を動作させてください。(☞ 13ページ) それでも正常にならないときは、信号の干渉が考えられます。 延長信号ケーブルやビデオカードの接続をご確認ください。
省電力モードではないのに、画面が真っ暗である。	信号の干渉が起きています。延長信号ケーブルやビデオカードの接続をご確認ください。 また、次の点をご確認ください。 ・ビデオカードは、マザーボードのスロットに正しく挿入されていますか。 ・本製品とパソコンの電源は入っていますか。 ・信号ケーブルは、パソコンのCRTポートに正しく接続されていますか。 ・コネクタが捻じ曲がっていたり、ピンがめり込んだりしていませんか。 ・明るさとコントラストを調整してみましたか。
本製品の電源LEDが点灯しない。	・本製品の電源は入っていますか。 ・電源プラグはコンセントに接続されていますか。
画像がスクロールする。不安定である。	・信号ケーブルは、パソコンのCRTポートに正しく接続されていますか。 ・パソコンの出力信号が本製品の仕様に合っていますか。 パソコンの設定をご確認ください。

現　象	対処方法
解像度・周波数・リフレッシュレートが変更できない。	解像度・周波数・リフレッシュレートは、ビデオカード・ディスプレイドライバ・オペレーティングシステムが制御しています。液晶ディスプレイは、単にビデオカードから受け取った信号に基づいて表示しています。 解像度を変更する方法については、ビデオカードに付属の取扱説明書をご参照ください。
ごく少数の欠けている点、光らない点、点灯しつづける点がある。	液晶画面(LCD)は多くの薄膜トランジスタの集合体です。この中にごく少数の欠けている点、光らない点、点灯しつづける点がある場合があります。 これは液晶画面(LCD)の特性によるもので、故障や欠陥ではありません。
表示される色がおかしい。	ビデオカードや、ケーブルの接続具合、ビデオカードのドライバ、コネクタピンが正常かご確認ください。
残像が発生する。	10時間以上、同じ画像を表示していると、残像が発生する場合があります。 これは液晶画面(LCD)の特性であり、故障や欠陥ではありません。発生したときには、他の画像を数時間表示すれば正常に戻ります。
内蔵スピーカから音声が出力されない。	・スピーカケーブルが確実に挿入されているかご確認ください。 ・音量レベルが最小になっていないかご確認ください。 ・パソコン側の音声出力の設定が正しいかご確認ください。

5 仕　様

本製品の仕様を表記しています。

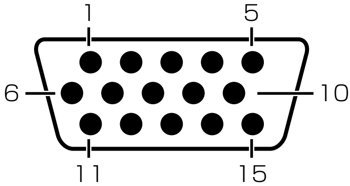
仕　様

型　名	LB17JR
液晶パネルサイズ	338(水平)×270(垂直)㎜、対外角17インチ
視野角	左右60°/60°　上下45°/55°
画素ピッチ	0.264(水平)×0.264(垂直)㎜
表示画素数	1280ドット×1024ドット
画素配列	R.G.B垂直ストライプ
水平走査周波数	30.0～80.0KHz
垂直走査周波数	50～75Hz
ドットクロック	135MHz
ビデオ信号	アナログ:0.7Vp-p（標準）、75Ω
最大解像度	1280ドット×1024ドット
推奨解像度	1280ドット×1024ドット
輝度	260cd/㎡（標準）
コントラスト	450 :1（標準）
表示色	1619万色(ディザリング機能により実現)
OSDメニュー	自動調整、コントラスト、ブライトネス、カラー、インフォメーション、水平位置、垂直位置、クロック、フェーズ、シャープネス、言語選択、解像度表示、OSD水平位置、OSD垂直位置、OSDメニューオフ、メモリーリセット、音量、ミュート
消費電力(標準)	ON :最大35W 待機時:2W以下
使用環境温度	10℃～35℃
使用環境湿度	20%～80%(ただし結露しないこと)
重量(本体)	約4.5kg
信号コネクタ	15ピン･ミニD-Sub
供給電源	入力:AC100V、50/60Hz
外形寸法(本体)	375(W)×365(H)×194(D)mm (突起物は含まず)
プラグアンドプレイ機能	VESA® DDC2B
付属品	電源ケーブル、スピーカケーブル、ユーザーズガイド

※ 外形寸法は、本製品を垂直にしたときの値です。

信号ケーブルのピン配列

VGAコネクタ



ピン番号	内　容
1	赤ビデオ
2	緑ビデオ
3	青ビデオ
4	接続なし
5	グランド
6	赤グランド
7	緑グランド
8	青グランド
9	+5V
10	グランド
11	接続なし
12	SDA(DDC信号)
13	水平同期
14	垂直同期
15	SCL(DDC信号)

6 サポートサービスについて

本製品に関する技術的な質問や修理の受付などは、次のとおり承っております。

サポートサービスについて

SOTECテクニカルサポートセンタでは、製品に関する技術的な質問や修理の受付などについて承っております。

お客様のトラブルを早急に解決するために、電話をおかけになる前には、本製品をお手元に置き、次のことをご確認ください。

①お客様のカスタマーID番号(14桁)
②お客様のお名前(法人の方は会社名、ご担当者)
③ご連絡先(電話番号、郵便番号、ご住所)
④本製品をご購入された販売店名、代理店名、ご購入日
⑤本製品の名称、シリアル番号または製造番号
⑥梱包箱の有無
⑦障害発生日
⑧障害発生内容(トラブルが起きたときの状態と状況、また表示されているメッセージの内容)
⑨再現手順(障害発生したきっかけの詳細)

技術的なお問い合わせ、修理の受付は**テクニカルサポート**

TEL 0570-001134(ナビダイヤル)

受付時間：10：00～18：00
(祝日、および当社指定休業日を除く)

※記載しておりますお問い合わせ番号や受付時間は、本書制作時点のものであり、変更する場合がございます。

重要なお知らせ

このユーザーズガイドに含まれる情報は、事前にお知らせすることなしに変更される場合があります。
本製品ならびにソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
本製品およびソフトウェアの仕様は予告なしに変更することがあります。

版権についてのお知らせ

本ユーザーズガイドにおいて説明されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティ契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき同意書記載の管理責任者の管理のもとでのみ使用することができます。それ以外の場合は当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。

LB17JR
ユーザーズガイド

2004 年４月　初版
株式会社ソーテック

SOTEC